

# よりだ盟連

第 19 号

平成15年 3月 1日

発行 静岡県家庭婦人バレーボール連盟事務所 〒416-0903 富士市松本170-3 TEL(0545)63-2982 望月 富子

## この一年

会長 中西 満子

この一年間の各種大会を振り返ってみますと、創立三十周年のブレ大会として「ハーツときめき杯」をあこがれの浜松アリーナで二日間にわたり開催したのに始まり、全国ママさん大会県予選、富士コカ・コーラ杯大会、東海大会県予選(家庭婦人大会・いそじ大会)等と、静岡コシヒカリ杯争奪県選手権大会、真田杯優勝大会、そしてバボちゃん大会、ことぶき親善試合等に多くのチームが参加され、楽しい一年であったと思います。

また、それぞれの大会が東海大会、全国大会へと繋がり、県代表として参加された各チームの皆さん方は、数々の思い出を刻まれたことと思います。

そして、数回行われている審判講習会においても、多くの皆さんが研鑽を積み、年度の最終行事であるバレーボール教室にも多数が参加し、国際公認コーチである前田健先生の魅力あるご指導を受け、それぞれの方々が充実したバレーボール生活を送られた一年であったと思います。

一年一年をこのように素晴らしい思い出と勉強と夢を実現させながら、連盟もチームも歴史を重ねて参り、平成十五年度は、連盟創立三十周年を迎える運びとなりました。

チームの諸姉も、歴代の役員も、それぞれの立場で充実と発展のために、想像以上の努力と苦勞を重ね、バレーボール人生に打ち込んでこられた賜物と心より感謝申し上げます。

家庭婦人となられた皆さんが、未だにスポーツを愛する心を持ち、生涯スポーツとしてバレーボールを楽しむことができるのは素晴らしい事であり、それを理解して下さっているご家庭のご協力に、感謝を忘れず、ご自身の健康に誇りを持ってほしいと思います。社会の中は、様々な組織があります。中でも私たちのように、趣味を同じくする人達が、一つの輪の中で楽しい交流を深めあい、絆を結びあっている組織は、月給を頂きながらつとめている組織とはおのずと考え方や、参加の仕方が違います。幅広い見識、常識、そして他人を思いやる心、楽しく参加する心がけ、我慢する心、それが人間としての幅の広さに繋がることを信じ、バレーボール人生の中で学びとっていききたいと私は常々思っております。何か事がある時、自分の考えはこれで良いのかと反復し、他人の意見に耳を傾け、決断するのが、会長としての立場と考える時、まだまだ勉強が足りないことを痛感させられる昨今です。

多くの皆さんに、大好きなバレーボールをして頂くために、役員と共に今日まで参りましたが、三十周年を迎える十五年度は、各種大会と行事の中で、心新たに歴史を重ねて行く努力をして行きたいと思っております。

## かえりみて

副会長 曾根田 佳子

三十年の時の流れをかえりみますと、連盟創立時に役員に推されたものの、何をすればよいのか? 私にできるのかしら? 内容が分からないので不安でしたが「チームの連絡係」とのことで、一步を踏み出しました。

県協会、特に実団のバックアップのおかげで組織作りが進み、指導普及部、事務局を経て、審判委員長を仰せつかりました。ちょうどその頃、全国組織が発足しまして、家庭婦人も「婦人の手で運営できるよ」との機運が高まり、審判員の養成が急がれました。そこで全国の審判講習会に何度も参加いたしました。

私達が間違ったら、県全体の審判員はもちろん、選手全員に迷惑がかかるので、その重責が果たせるよう、皆と一緒に、無我夢中で勉強し、レベルアップにつとめた数年間でした。歳月の流れの速さ、今は「生涯スポーツ」として「いそじ」「ことぶき」も目標を持って、全国にも、東海にも行ける幸せをかみしめています。一日でも長くバレーボールとつきあってゆけるよう、健康に気をつける毎日です。

「バレーボールをやっている、何が一番良かったか?」の質問には、きまつて「良い友達との出会い」があげられます。

喜びも、悲しみも、苦しみも、共に分かち合える友人があつてこそその三十年でした。

## 厳しい坂道を

副会長 大橋 なか

急ぎ足でやってくる、一日一日。新しい時代と共に、移り変わりの激しい中、好きで始めたバレーボールが、厳しい坂道で、一步一歩上り続けて築いた連盟に、明るい光がさして前進して行きたいと思えます。沢山の人の出合いと共に、皆さんのチームの協力で、いそじ「ことぶき」の大会もできるようにしました。

みんな手を取り合つて、忙しい中、家族の協力を得ながら、仕事をしながら、一人でも多くの人が、明るく、楽しく、美しく、胸に刻みながら、連盟の運営に協力して行きたいと思えます。



# 第33回 全国ママさんバレーボール大会

期日 平成14年7月25～28日  
会場 東京体育館

## “最年少チーム全国にはばたく”

監督兼主将 望月多枝子（FL）

全国大会。相手はB組優勝候補、熊本の八代ドルフィン！「シースカイは十点取ればいいだろう」と言われて始まった第3戦……試合終了の笛が鳴った時「やったあ！ 勝った！ 決勝だ！」とたんに涙があふれ出してきた。全国という舞台で最高の試合が出来たと、応援席の方へ急いで駆け上がり、そこにあっただのは、私達と同じように顔を涙でぐしゃぐしゃにした仲間・先輩・連盟の方々の姿でした。

その姿を見たとき「ああ、一緒に戦ってくれていたんだ！」と、感謝の気持ちでいっぱいになりました。チームの力で勝ち取った全国大会への切符。でも本当にここまで来るには家族や連盟の方々や、いろんな方々の協力がなければ、決して実現することはなかったと思います。二位という結果で、一つ悔しさは残りましたが、閉会式に出られたことは最高の思い出です。本当の意味でチーム一丸となった全国大会！

この思いを宝に、さらに上を目指し、深みのあるチームに成長していきたいと思えます。

選手 伊藤知香子（BR）

とつても良い思い出になりました。決勝に残ることができた時、連盟の方々と抱き合って泣き笑いましたことなど、本当に心に残る感激いっぱいでした。バレーをつづけてよかった！

選手 宮原 洋子（BL）

「バレーのことだけ」の、とつても幸せな四日間でした。おおぜいの方々に心より感謝しています。

選手 深澤 貴子（BC）

独身時代の全国大会とはまた違った雰囲気の中で、しかも、平均年齢全国最年少！という中で、グループ準優勝という結果を残せたことは、自分にとつても、また、チームにとつても大きな財産になりました。この貴重な体験を他の大会でも生かせるよう、また頑張りたいです。

選手 渡辺 幸子（HC）

一生に一度しか行けない重みがよく分かる大会でした。会場の大きさ、応援団の多さに驚き、興奮し、それでも最終日まで残れたことは、シースカイの底力、チームワークの素晴らしさだっただと思います。幼い子どもを家に残してバレーに集中できた四日間は、一生の思い出です。とても楽しかったです。

選手 生松百合恵（HL）

「楽しかった！」の一言です。特に、熊本戦は一生忘れられない試合になりました。明らかに自分たちより上、でも、チーム一丸となり頑張つて得た勝利！ 嬉し涙が止まりませんでした。ミラクルを起こし、二位という成績を残せたことが、本当によい思い出になりました。

選手 石川 好美（FR）

大きな会場に圧倒されながらも、自分達のプレー

を発揮出来た試合もあり、良い成績を残せたことと、そして仲間と楽しい時間を過ごせたこと、すべてが貴重な体験でした。これも家族や協会の方々のおかげだと感謝しています。

選手 池ヶ谷陽子（FC）

私達が全国で通用するかという不安と緊張から始まった全国大会。3回戦。周りの予想は熊本。終わってみれば私達の勝利。この時の嬉しさは忘れられません。バレーの楽しさと新たな課題が得られた全国大会でした。

選手 千葉裕美子（BR）

経験したことの無い大きな体育館。華やかな開会式。心地よい緊張感の中での試合。勝つて、負けて流した涙。どれも貴重な体験となりました。家族、チームへの感謝の気持ちを忘れず、楽しくバレーを続けていきたいです。

選手 河口恵美子（BR）

思っていた以上に盛大かつレベルの高い大会に圧倒されましたが、準備の大変さをもともせず実力を発揮してくれたメンバーに感謝しています。試合で貢献できるよう明確な目標が持てたことがとてもよかったです。

選手 太田美由紀（BC）

全国の人たちとバレーを通じてふれあうことができ、とても良い経験ができました。

選手 森下 訓子（BL）

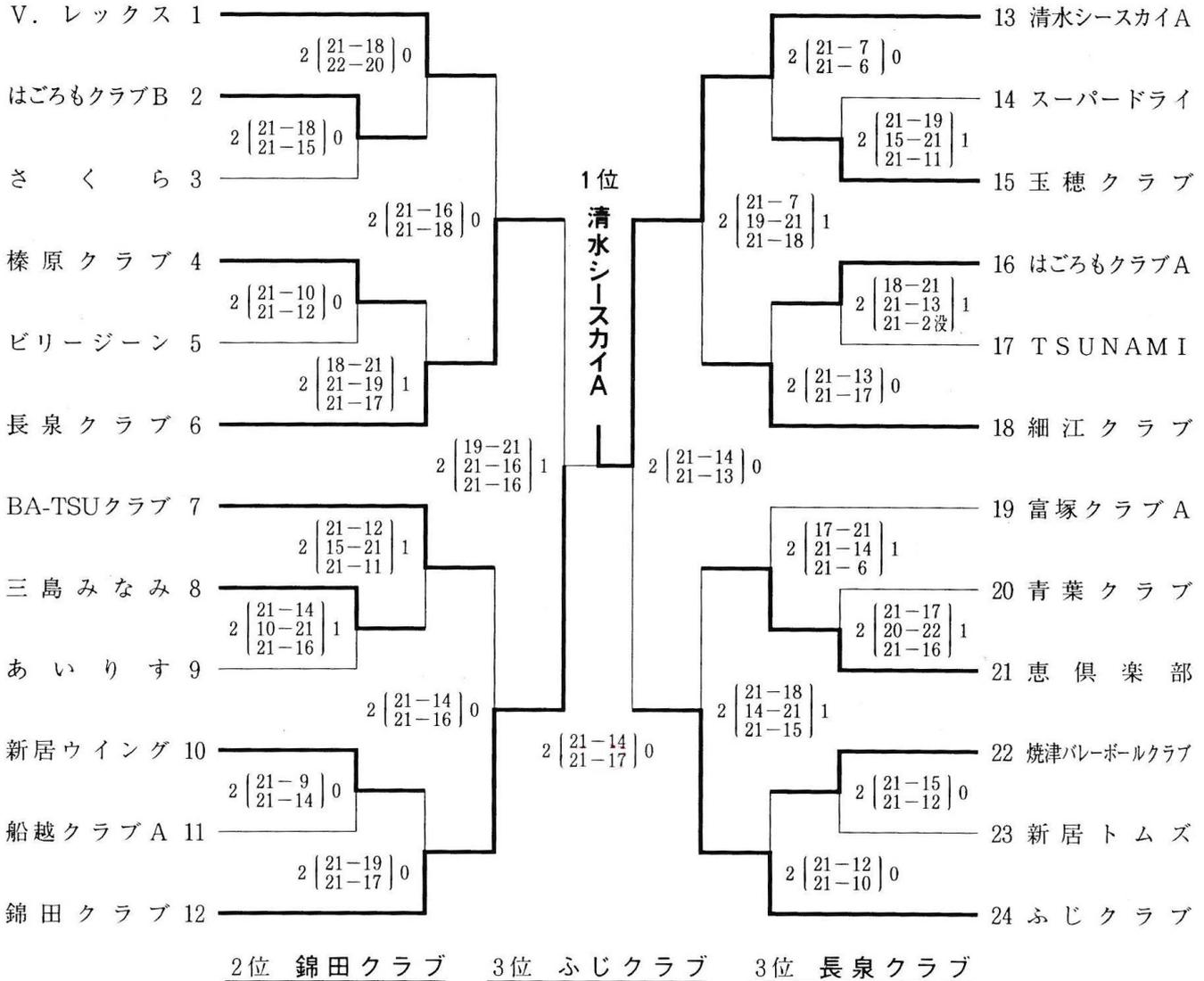
さまざまな思いを抱いて臨んだ全国大会でした。貴重な体験をさせてもらい、チームのメンバーにも感謝の気持ちでいっぱいです。あの時の感動を忘れず、また、この大会を新たなスタートとして頑張つて行きたいと思えます。



# 第33回 全国ママさんバレーボール大会静岡県予選大会

期 日 平成14年6月2日

場 所 草薙総合運動場体育館



## 連盟創立30周年プレ大会 HERTSときめき杯

水口 みさ子

春は例年真田杯で連盟の行事が始まりますが、平成15年に30周年を迎えるプレ大会として、HERTSときめき杯が、(株)遠鉄ストア様、日清製油(株)様の特別協賛を頂き、14年度の最初の大会となりました。

4月6日・7日の2日間に亘り、浜松アリーナで県登録40チーム、いそじ19チーム、ことぶき10チームが、6日は6グループに、7日は4グループに分かれて、それぞれ2試合ずつを戦い、上位チームには日清製油様よりTシャツを頂いたり、各チームにはボール他たくさん参加賞もあり、とても楽しい大会となりました。

スポーツの愛好者の誰もが夢に見るオリンピック。

その出場選手の皆さんが、各チームのコーチとしてベンチに入ることにより、ゲーム前のアップの相手をして下さったり、タイムアウトの時の頼もしいアドバイスも新鮮でした。グループの中の1セットをHERTSの皆さんと対戦できたことなど、テレビで見えていた有名なプレーヤーをととても身近に感じることができ、いつも勝敗を競い合っていた時には目にすることもできないような笑顔ばかりの二日間でした。

役員も、2チームに分かれ、それぞれがお手合わせを頂き、思いがけない鋭いアタックに反応していた自分に感動を覚えました。次の機会には、もっとたくさんのチームの皆さんと共有したい感動でした。

# 富士コカ・コーラカップ 第26回静岡県家庭婦人バレーボール大会

期日 平成15年9月1日  
会場 県営運動場体育館  
静岡学園高等学校体育館

## 全員必死の成果

### Aグループ優勝

栄クラブ  
法月 由紀子

私達栄クラブは、過去三年間連続決勝進出してきましたが、ここ二年間は決勝で涙を吞んでいました。今年は四年連続決勝進出はもちろん、昨年の覇者「曳馬に勝つ」ことを目標としました。しかし予選段階でハーフセクターの怪我、エースは産休、セッター不在など、さまざまな問題発生。三つの主な穴を埋めるためにコーチと選手で何度も話し合い、変形シフト、攻撃パターンを考え出しました。予選後にエースが復帰。それでも手を緩めることなく、練習日はいつもの倍に増やし、必死で練習に取り組みました。そのかいあって、県大会では、すべてストレート勝ち。準決勝の曳馬戦では、勝利の瞬間、何人かの目には涙が浮かぶほどの感動がありました。

## チャレンジ精神で

### Bグループ優勝

菊川立木大和  
進士 百合子

最近では、西部大会の予選を勝ち抜いて行くのが困難なコカ・コーラカップ。久しぶりの県大会

出場に胸を弾ませて大会に臨みました。

奇しくも、西部大会の決勝と同じカード、細江クラブとの決勝戦。お互いの手の内を知った相手、負けるわけにはいかないと必死でした。

日頃から若さ故に、淡泊になりがちな試合をレシーブをあげ、正確な二段トスを上げるチームが上位に残っているのを目の当りにして、ますます精進しなければと思いつきました。これからもAグループのチームに追いつき、追い越せの気持ちでチャレンジしていきたいです。

## 再び初心にかえって

### Cグループ優勝

Super NINE  
稲守 留美子

チームを立上げ、ゼロからのスタートをした三年前、順調なすべりだして一年を送った。Bグループに上がり「さあ、次へ！」という時に、誰もが予想していなかった思わぬ結果に、落胆の悔し涙を流した昨年。今、再びCグループからの再出発となった。何度も皆で弱点や攻撃方法を話し合い、ある時は、厳しい口調で叱咤激励しながらの練習であったと思う。

二度とあんな思いはしたくないと全員の気持ち一つとなって無心で臨んだ大会。目標であるAグループでの勝利まで、先はまだ長いけれど、皆のバレーに対する一途な思いは、きつと他のどのチームにも負けないと思う。年を重ねる度に体力的にきつくなるけれど、あの初心を忘れず、日々努力あるのみ。

## 特別賞受賞に思う

三島シワーズ 竹浪 寿々江

思えば、四十才の素人の私が、バレーボールと出会い、「何時まで続くのかなあ」と思っているの始まりでした。人数合わせのため出かけた講習会で、大松監督の講義で、感謝、感謝、ありがとう、というパス出しの話を聞いて、私のバレーボールへの思いが深くなったり、何も分らない私が、あれもしたい、これも覚えたい、と出来ないながら欲をかいた。年は自然についてくるものと思いつながら、まだまだ、できないことだらけ。

「もう無理だよ」と人は云うかも知れないけれど、自分自身のことだからと私は思う。その時々私に関わってご指導下さった数多くの人々と、共に歩む仲間から感謝し、この特別賞受賞を心から有り難く思う昨今です。

## 第6回静岡県家庭婦人バレーボール

### 親睦バボちゃん大会

#### ◇ Aグループ

- 1位 静岡クラブC
- 2位 掛川ブライズA

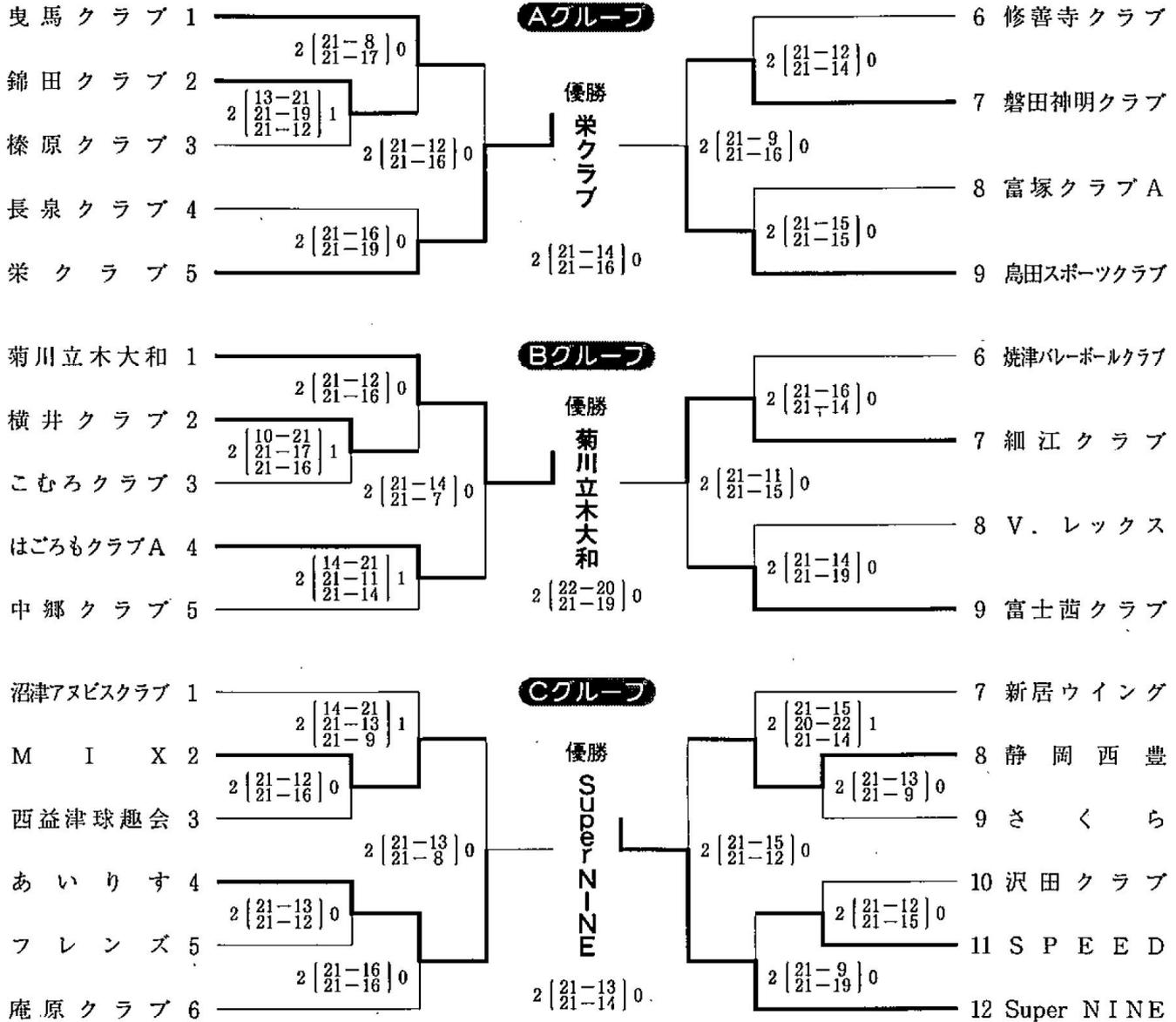
#### ◇ Bグループ

- 1位 球趣会シニアA
- 2位 松風クラブ

#### ◇ Cグループ

- 1位 静岡クラブA
- 2位 静岡クラブB





平成14年度 真田杯争奪静岡県バレーボール優勝大会

期日：平成14年12月8日(日)

場所：吉田町総合体育館  
富士写真フィルム吉田南工場体育館

	優勝	準優勝	3位	3位
Aグループ	曳馬クラブ	Super NINE	磐田神明クラブ	浜松北星クラブ
Bグループ	玉穂クラブ	青葉クラブ	雄踏ビューティーズ	須津クラブ
Cグループ	あいりす	V. レックス	S P E E D	ウイードクラブ

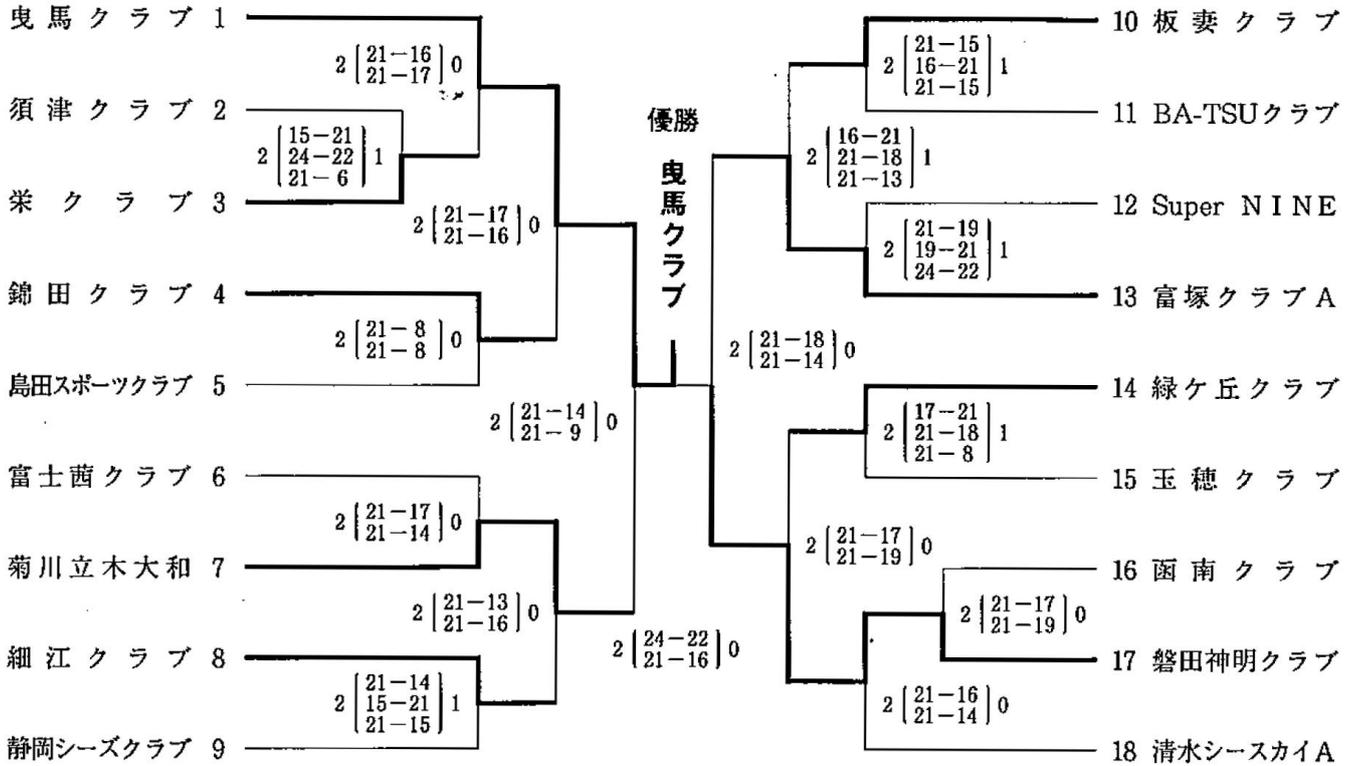


# 静岡コシヒカリ杯争奪

## 第28回 静岡県家庭婦人バレーボール選手権大会



期日：平成14年11月2日  
場所：草薙総合運動場体育館



準優勝 磐田神明クラブ 第3位 菊川立木大和 第3位 富塚クラブA

### “平和都市”ひろしまに集う 第14回全国家庭婦人バレーボールいそじ大会

期日：平成14年11月17日(日)  
会場：広島県立総合体育館大アリーナ  
広島県立総合体育館小アリーナ  
広島市東区スポーツセンター

#### 〈グループ戦結果〉

日立中央(茨城) 2 [21-19 / 21-16] 0 掛川ポプラーズA

掛川ポプラーズA 2 [21-15 / 8-21 / 21-18] 1 とちおとめ(栃木)

#### 〈親善試合〉

掛川ポプラーズA 2 [21-18 / 21-10] 0 たまはた(山梨)

掛川ポプラーズA 2 [21-7 / 21-14] 0 いさはや(長崎)

### ▼コシヒカリ杯優勝!

曳馬クラブ  
新木理子

一昨年、念願だったコシヒカリ杯選手権での優勝を果たした。その後、二連覇を目指していた矢先、転居、ケガ……と主力メンバー数人が抜けた。でも、ありがたいことに、人が人を呼び、アツという間に倍近いメンバーが集まった。

そうなる、選手間に競争心が生まれ、それがチームの総合力の高まりに繋がっていった。

なんとかなるぞ! という思いと、なんとかしなくちゃという強い気持ちで臨んだ今期のコシヒカリ杯でした。

監督、コーチ陣の支えは絶大で、組織的に考えられる力を養いつつ、体力作りと、レベル向上に惜しみない力を貸してください。選手側もそれぞれに純真に取り組んでいる。

そして今、三連覇という金字塔をかかげ、選手自身がチームプレーを楽しみながら、切磋琢磨しようとしている幸せなチームである。

まずは、「足つり」の克服でしょうか?

# 家庭婦人バレーボール 東海連盟 行事

## 東海派遣審判員を体験して

中野 まり子

「東海四県バレーボール大会」の派遣審判なんて、不安だらけで静岡を出発。やはり、会場はすごい熱気に包まれ、ますます、追い込まれました。岐阜県の連盟の役員のみなさん、他県の派遣審判員のみなさん、そして、各県の代表のチームのみなさん、準備に練習にと忙しく動いている中、私は何もできなかったのを覚えていきます。

ですから、自分にとっての一番初めに審判をした試合は、はつきりいつて、どんな試合だったかわからないくらい緊張していました。その試合も一点を争う大変な試合で、主審も副審も線審も、一時も気を抜けない状況でした。もちろん、地区予選だって気を抜いた審判なんて許されませんが、東海大会だろうが、地区予選だろうが、落着いて笛が吹けるようになれば、おのずと公正な審判ができるということです。まずは、私は、精神面を強くしなければいけないなと、感じました。今回の経験が活かされるよう、今後も勉強していきたいと思えます。

## 東海ブロックリーダークリニックに参加して

塩澤 明美

基礎的なストレッチからフットワーク、パス、サーブなど、経験なくチームを結成した私にとって、とても勉強になり、得たものが沢山で、一・二回ではすべてが頭に入らぬほどの多くの指導をしていただきありがとうございます。

前田先生の言葉と身の軽やかさ、ジョークの中にも厳しさがあり、とても充実した一日を過ごさせていただきました。チームのメンバーを誘い、しつかりとした基礎を学んでもらいたいと、次回は「一緒に行こう」と

話をしました。

やはり聞くで見るとでは違います。フットワークとリズムがあれば続行できる。頭上でのオーバーパス。自分の前で捕らえるのではなく、相手や回りが見えるように！ など、しつかりと自分のものにしていきたいので、チーム数名で、次回の受講に臨みたいと思っております。

## 東海ブロックリーダークリニックに参加して

山本 多鶴子

初めて東海ブロックリーダークリニックに参加させていただき、前田健先生のパワフルな講義、実技、大変楽しく、時間がアツという間に流れて行くような気がしました。

ストレッチ、リズム体操から始まり、オーバーパスの基本、アンダーレシーブの親指の爪の方向、サーブレシーブの構えるタイミングなど、いろいろなことをご指導していただきました。

受講生でチームを作り、ゲームのその中で、前田先生のご指導をいただき、皆さん、とても楽しそうな笑い声が体育館いっぱいにひびきわたり、楽しい一日でした。

前田先生に、バレーボールの本当の楽しさ、基本の大切さ、チームワークの大切さを、あらためて教えていただいた気がしました。

## お世話になった講師の方々

● 審判講習会

(財)日本バレーボール協会審判規則委員会

森井 章氏

● リーダークリニック

(財)日本バレーボール協会公認講師

前田 健氏

## 第5回東海家庭婦人バレーボール ことぶき大会

ことぶき大会

期日 平成14年8月18日  
会場 岐阜県高富町総合体育館

▽出場チーム

伊豆球友会・三島シワーズ・しみず  
沼津レモンズ・夕富士クラブ・秋 桜  
ポイント富士宮・静岡クラブ・絆  
飯田シニアB・ウエスタン

## 第10回東海家庭婦人バレーボール いそじ大会

いそじ大会

期日 平成14年10月27日  
会場 三重県鈴鹿市立体育館

▽出場チーム

球趣会シニアB・静岡クラブC  
絆・クラブプライム

## 第29回東海家庭婦人バレーボール大会

期日 平成14年10月20日  
会場 岐阜県岐阜市西部体育館

▽出場チーム

曳馬クラブ・清水シースカイA

## 第7回全国家庭婦人バレーボール ことぶき大会

ことぶき大会

期日 平成14年11月8日・9日  
会場 愛知県豊橋市総合体育館

▽出場チーム

ウエスタン・ポイント富士宮

# 平成14年度 県 大 会 成 績

月日	大会名		1位	2位	3位	
6/2	全国大会県予選		清水シースカイA	錦田クラブ	ふじクラブ	長泉クラブ
9/22	東海大会県予選		曳馬クラブ	清水シースカイA	青葉クラブ	長泉クラブ
6/15	全国いそじ大会県予選		掛川ボブライズA	つくし	かの川クラブ	ポイント富士宮
9/1	富士コカ・コーラ カップ県大会	Aグループ	栄クラブ	島田スポーツクラブ	曳馬クラブ	磐田神明クラブ
		Bグループ	菊川立木大和	細江クラブ	はごろもクラブA	富士茜クラブ
		Cグループ	Super NINE	あいりす	静岡西豊	M I X
11/2	静岡コシヒカリ杯争奪県大会		曳馬クラブ	磐田神明クラブ	菊川立木大和	富塚クラブA
12/8	真田杯	Aグループ	曳馬クラブ	Super NINE	磐田神明クラブ	浜松北星クラブ
		Bグループ	玉穂クラブ	青葉クラブ	雄踏ビューティーズ	須津クラブ
		Cグループ	あいりす	V. レックス	S P E E D	ウイードクラブ

## 平成14年度 当連盟に対し厚いご支援を下された共催・後援・協賛・協力各社

- ★HERTSときめき杯ママさんバレーボール静岡大会…(株)静岡新聞社・SBS静岡放送(株)・(株)遠鉄ストア・日清製油(株)
- ★全国ママさんバレーボール県予選大会…朝日新聞社静岡支局・静岡朝日テレビ
- ★富士コカ・コーラカップ県大会…富士コカ・コーラボトリング(株)・テレビ静岡
- ★静岡コシヒカリ杯争奪県選手権大会…JA静岡経済連・静岡朝日テレビ
- ★親睦バボちゃん大会…富士コカ・コーラボトリング(株)
- ★真田杯争奪優勝大会…サッポロビール(株)静岡支社

ご協力ありがとうございました

◆◆◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆◆◆

バレーボール愛好者にとって、コートでの勝利は、頂点をきわめた満足感とはなやかさがあり、そこにあこがれ、だれもが、いつか勝利者になれることを夢見て、日々努力していると思う。

でも、社会というとても大きなコートの中で、自分に挑戦し、いろいろな経験の中で、やがては人生の勝利者になって、光り輝いてほしいと願う。

本年度は、役員改選の年。あら波をかぶりながらのきびしい船出に、先輩方の思いを背負いながら、前方に静かな海原があると信じて進んで行きたいと思えます。

最後になりましたが、お忙しい中、原稿をお寄せ下さった皆様に対して、感謝の気持ちでいっぱいです。

ありがとうございました。

(平野 記)

どうぞよろしく

新チーム紹介

- 東部  
Rainbow Club  
心友会  
HIBIKI  
宮フエイス  
Heaven
- 中部  
はごろもクラブB  
庵原クラブ
- 西部  
豊西スプラッシュ  
あいりす